

# 令和4年度事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益社団法人大学コンソーシアム石川

## 1. 教育交流事業

本県地域の特性等に関する学問を、県内大学等の学生や社会人に提供し、石川県の魅力を国内外に発信する人材を育成し、県全体の地域力の向上に資することを目的とし、高等教育機関相互が連携した教育事業を実施する。

事業の企画・運営にあたっては、理事会のもとに「教務学生専門部会」を置き、大学等の教職員等から部会委員を選出し、当部会において実施する。

### (1) いしかわシティカレッジ単位互換事業

「いしかわシティカレッジにおける単位互換等に関する包括協定書」に基づき、学生の履修機会の拡大や県民に対する生涯学習の機会を提供する。

授業形態は、オンライン授業を拡充し利便性を図る。

各高等教育機関の魅力ある授業（オンライン科目全ての科目について）の全国展開を実施する。

### (2) 金沢・いしかわフィールドワーク支援事業

シティカレッジ単位互換事業の授業の魅力向上のため、金沢市及び県内にある歴史・文化施設、企業、自然、歴史遺産等の資産を活用し、フィールドワークを交えた実践型・体験型の授業を推奨・支援する。

他大学生にも開放するフィールドワーク型授業・個別プログラム（学都プログラムのスタンダードリスト掲載分）による県内の諸資産を活用した実践型・体験型授業を支援する。

### (3) 兼六園周辺文化施設の「学生のまちパスポート」事業

「学都石川」の機運醸成と学生による中心市街地の活性化を目的に、石川県と金沢市が連携して行う「新入生対象の兼六園周辺県・市の文化施設無料入館（1年間）」を活用するためのパスポートを発行する。

### (4) 石川県障がい学生等共同サポートセンター事業

各高等教育機関の障がい学生支援を支える事業として、各高等教育機関の障がい学生支援事業をサポートする啓発セミナーや障がい学生及び卒業生の集い等を実施する。

## 2. 情報発信事業

県民が大学等を身近なものと感じ、地域での大学等の利用を進めることで地域の発展に寄与することを目的とし、当法人及び大学等が行う事業の実施内容を冊子やホームページで紹介する事業の実施、県内外から多くの高校生を県内高等教育機関に呼び込むため、高校生、高校教員等に向けて、各大学等・「学都石川」の魅力を発信するため、説明会の実

施や各種助成を行う。

事業の企画・運営にあたっては、理事会のもとに「情報発信専門部会」を置き、大学等の教職員等から部会委員を選出し、当部会において実施する。

(1) 広報事業

「大学コンソーシアム石川概要」、「石川県の大学ガイドブック」などの広報誌を発行する。また、広報活動の強化及びホームページの充実等を図る。

(2) 石川県高大連携セミナー事業

高等学校の教員と高等教育機関の教員・入試広報担当者との間で、高校教育及び大学等の教育研究内容等について、相互理解を深めるセミナーを開催する。

(3) 出張オープンキャンパス事業

県内の高等教育機関で学ぶ意義について情報発信するため、高等教育機関が連携して北陸3県の高等学校及び石川県内の中学校へ出向き、模擬授業等を実施する。

(4) 学都石川魅力発信推進事業

ア. 学都石川合同進学説明会

より多くの高校生に県内の大学等に対する関心を高めてもらい、志願者数の増加につながる説明会を開催する。

イ. 県外高校の教員招聘

北陸三県以外の高校教員を招聘し、大学等の特徴の紹介、施設の案内、充実した石川県の学びの環境、生活環境を紹介する。

ウ. 県外高校出身学生の出身校訪問

北陸三県以外の高校出身の学生が出身高校に出向き、当該大学等の魅力や学生生活、石川県の学びの環境などについて紹介する。

(5) 文化系芸術祭事業

文化系学生の学びを公開、情報発信するとともに、大学コンソーシアム石川会員機関学生間の交流の場として、文化系芸術祭を開催する。

### 3. 地域連携事業

県内の大学等の教育資質の向上と地域の活性化を目的とし、大学等が地域と連携して行う活動や地域に根ざした活動を支援する。

事業の企画・運営にあたっては、理事会のもとに「地域連携専門部会」を置き、大学等の教職員等から部会委員を選出し、当部会において実施する。

(1) 地域課題研究ゼミナール支援事業

県内の大学等の教育資質の向上と地域の活性化のため、大学等が地域と連携して行う活動を支援する事業を行う。

ア. 地域共創支援枠

大学等のゼミ及び学生グループが地域とともに活動を行うもので、活動に対する目標を定め、アウトプットを明確にした取り組みに対して支援する。

イ. 地域課題発掘枠

フィールドワーク調査やワークショップ等により地域課題を調査し、その解決方法や活性化策を地域に提案する等の活動を支援する。

(2) 大学・地域連携アクティブフォーラム開催事業

地域課題研究ゼミナール支援事業（地域共創支援枠及び地域課題発掘枠）の活動報告会及び交流会を開催する。

(3) 高等教育機関及び学生による地域貢献活動の実態調査事業

県内における高等教育機関・学生等による地域貢献活動の実態調査を行い、その結果をデータベース化し、ホームページ等に公開・活用する。

(4) 石川未来プロジェクト事業

県内大学等の学生が、所属・学年を超えて石川県の未来を見据えて今すべきことの共通テーマにプロジェクトチームで取り組む。

コーディネーター教員が各プロジェクトチームのプロジェクト遂行のサポートを行う。

#### 4. 機関間交流事業

県内大学等が相互に連携し、教員免許状更新制への対応や教職員等の情報交換や合同研修を実施するほか、大学間の連携や地域との共創を促進するプログラムを実施するなど、県内大学等の教育力向上と、グローバルな視野を持ち地域の課題解決に主体的に取り組むことができるグローバルな人材を育成する各種事業等を実施する。

事業の企画・運営は、理事会のもとに「教員免許状更新制専門部会」、「教職員研修専門部会」及び「産学官連携人材育成専門部会」を置き、大学等の教職員から部会委員を選出し、当部会において実施する。

(1) 教員免許状更新制導入に伴う連絡調整事業

小学校、中学校、高等学校等の教員の免許状更新制について、講習実施機関となる高等教育機関の連絡・調整を図り、教員免許状更新制が支障なく実施できる体制作りを支援する。

ただし、免許状更新制の法改正が認められた場合、教員免許更新講習は中止となる。

(2) 教職員研修（FD・SD）事業

先進的な取組みを進めている大学等の事例、大学教育・管理運営等についての基本的な考え方などを講演できる学識者を招聘し、教職員を対象に研修事業を実施する。（FD：大学教員の能力開発、SD：大学事務職員の能力開発）

(3) 学都いしかわグローバルチャレンジプログラム事業

学都いしかわ課題解決型グローバル人材育成プログラムを継承し、各大学の教育目標を超えた視点で、大学間の連携や地域との共創を促進するプログラムを実施する。

(4) 学都いしかわエクスターンシッププログラム事業

令和2年度～3年度に実施したエクスターンシップの結果と意見を踏まえて、協賛を得た企業・団体と協働し、就業活動を通し社会人としての必要な能力を高め、自主的に考え行動できる人材を育成するエクスターンシッププログラムの検討を行う。

(5) 大学生の地元定着推進支援事業

- ・ 県内高等教育機関が、大学1～2年生を中心とした学生を対象に行う教育要素の高いインターンシップの実施を支援
- ・ 県内高等教育機関が行う地域や地元企業の魅力発見や理解促進につながるガイダンスや説明会などの取り組みを支援
- ・ 県内高等教育機関が県内企業の社員等を招いて行うキャリア教育講義等（単位の取得を伴うものを含む）の取り組みを支援
- ・ 県内高等教育機関が行う学生と地元企業社員との交流会・ワークショップなどの取り組みを支援

5. 助成金事業

助成金等を活用し、グローバル人材を育成するための海外留学支援事業等を実施する。

(1) 官民協働海外留学支援制度事業

石川県の明日を担う、グローバルな人材を育成するために、石川県の地域活性化に寄与しようとする意欲ある学生の実践的な留学を支援し、その多様な能力を涵養して、地域企業等への就職につなげる。